

新立寺

高山吉五郎犯罪受之役三行伺

位算三千八百七十七号高山吉五郎犯罪受之役三行伺

決意するに何れ也

明治九年十月十日

陸軍省制書第何通札

陸軍省制書第何通札

同通

十月廿八日

陸軍省制書第何通札

東京鎮臺歩兵第二聯隊第三大隊
第三中隊生兵

徒二年

高山吉五郎

誤犯戦友大木豊吉所藏ノ金四ヲ盗ニ逃レ其
際官給ノ胴札等ヲ棄ル軍律第百三十六條ニ依
リ論ス尚官給品ヲ棄ルヲ以テ例ニ從ヒ一等ヲ加ヘ重
キニ失ス依テ判決如右

但逃七二次ニ及フト重ニ本罪ノ重キニ擬シ
更ニ之レヲ論セス其抛棄スル官品代價ハ之
ヲ償ハシム

明治九年十月十二日

陸軍省

陸軍裁判評事

池内重華

日 権評事 伏谷 悫

日 七等出仕 阪元 純熙

參

陸軍少佐 大島 久直